

ペール缶・一斗缶用
エアモーター式ペールポンプ

取扱説明書

■AMP-10



もくじ

1	・・・・・・・・・・	安全上の注意
2～4	・・・・・・・・・・	ご使用になる前に
5	・・・・・・・・・・	各部の名称
6～7	・・・・・・・・・・	取付方法
8	・・・・・・・・・・	使用方法
9 ～10	・・・・・・・・・・	故障かな？と思ったら
11	・・・・・・・・・・	保証・アフターサービス

安全上の注意

- この取扱説明書には、正しく安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。ご使用になる前に必ず本書をお読みになり、使用方法を理解してください。
(誤った使用方法是事故等の原因となります。)
- 取扱説明書は大切に保管し、何時でも見られるようにしておいてください。

危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

ご使用になる前に

危険



★液の取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。

使用する液体については、液の取扱説明書を十分にお読みの上、正しくご使用ください。



★液に被爆したときは適切な対応をしてください。

液に被爆(誤って飲用した、皮膚に接触した等)した時は、液の取扱説明書に従い、適切な処置を行うか、医師の診断を受けてください。



★火気厳禁でご使用ください。

ガソリン等の危険物を使用される際は、確実に静電気対策を実施してください(アース等)。静電気による引火の恐れがあります。タンクが空の状態でも残留ガスの爆発などの恐れがあります。



★吐出中にホースの先端を液面に入れないでください。

液体を吐出している時は、ホースの先端を液面に入れないでください。タンク内の液体が少なくなった時に空気を吐出して、液体を吹き上げるおそれがあります。

警告



★安全な場所で使用してください。

幼児・子どもが触れない様、安全な場所で使用してください。



★医師の診断を受けてください。

使用中、体調が悪くなったときは、すぐに医師の診断を受けてください。



★保護服を着用してください。

液の取扱説明書に従い、保護服を着用してください。



★分解や修理・改造は絶対に行わないでください。

通常時には、修理技術者以外の方は、分解や修理・改造は絶対に行わないでください。



★新しい液を使用してください。

液体を替える時は、必ず前の液を完全に拭いて、洗浄してから、新しい液を使用してください。液体が混ざると、化学反応を起こす場合があります。

注意



★点検・修理をご依頼ください。

作動しなくなったり、異常がある場合は事故防止の為、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。そのまま使用されますと、事故やけがの原因になる恐れがあります。



★本体に衝撃を与えないでください。

各部が正常に作動しなくなる恐れがあります。また、故障や液漏れの原因になります。



★使用後は必ずポンプ内部の液体を抜き出してください。

ポンプ内部に残液があると、ポンプ内部にサビ付き等がおこり、故障や性能不良の原因となります。

★圧縮空気の中の水分を取り除いてください。

水分を嫌う液体を扱う場合、圧縮空気の中の水分をエアドライヤー等で取り除いてください。

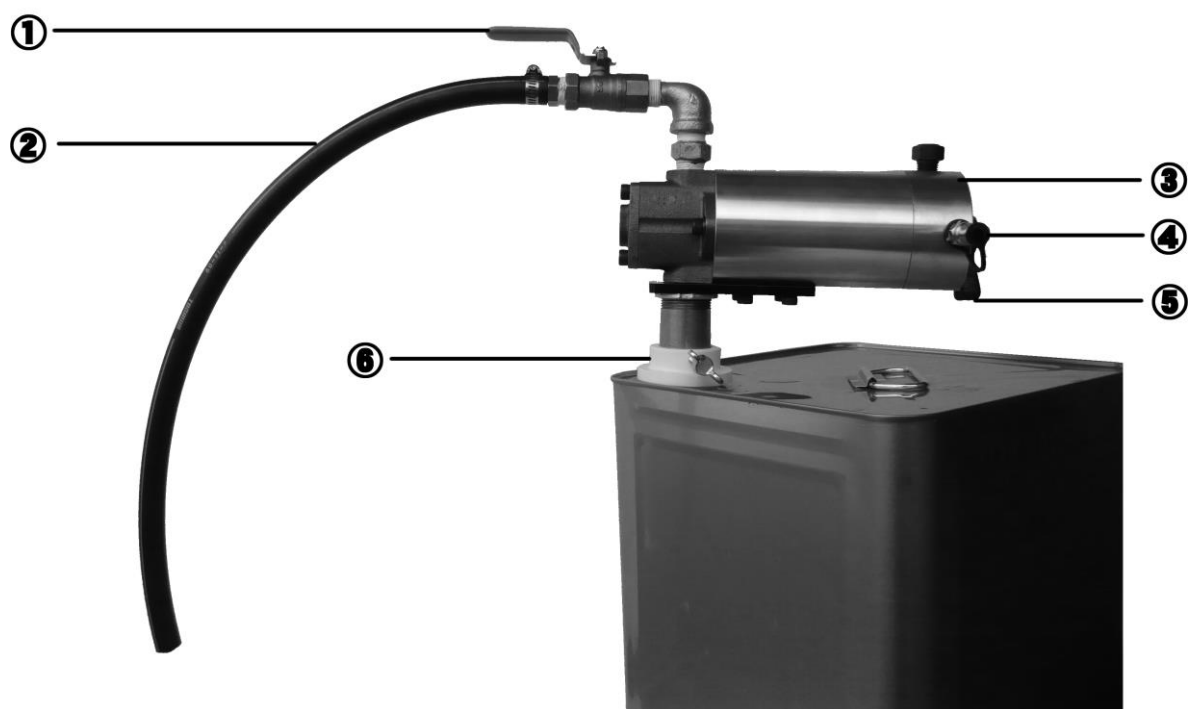
★一次側使用エア圧は 0.49Mpa ～ 0.59Mpa(5Kgf/cm² ～ 6Kgf/cm²)にてご使用ください。

★2馬力以上のコンプレッサーをご使用下さい。

★空運転は避けてください。

※エアフィルター・ルブリケーターを必ず使用してください。

各部の名称



①	調整バルブ	④	エア注入カプラ
②	排出・吸入ホース(長 50cm・内径 9mm)	⑤	排・吸切替えスイッチ(ON/OFF)
③	ポンプ本体	⑥	アダプタ

※ホース接続部はワンタッチコネクタータイプで。

取付方法

※ガソリン等の危険物を使用される際は、確実に静電気対策を実施してください(アース等)。静電気による引火の恐れがあります。

- 1.アダプタを缶の口金に奥まで平行に押さえつけカチッと音がするまで、差し込みます。



- 2.ポンプは、⑤排・吸切替えスイッチ側を缶(ペール缶・一斗缶)の中央部に向けて、アダプターに下まで差し込みます



3.動かないように固定ネジで固定します。



使用方法

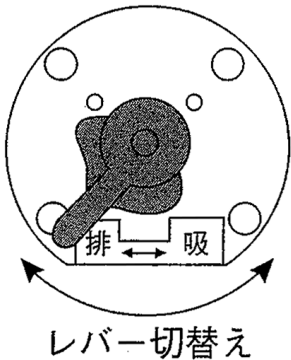
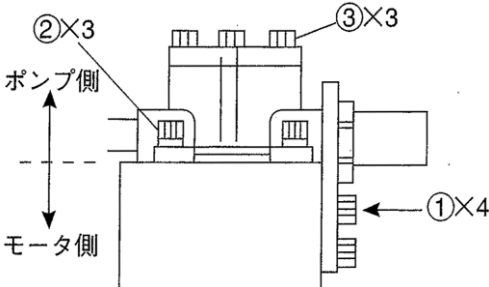
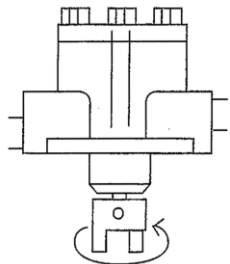
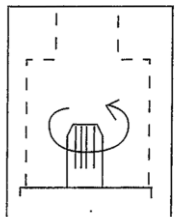
- 1.取付が完了したら、④エア注入カプラにエアホースを差込みます。
- 2.⑤排・吸切替えスイッチ(ON/OFF)を排出にすれば、排出し吸入にすれば、吸入します。

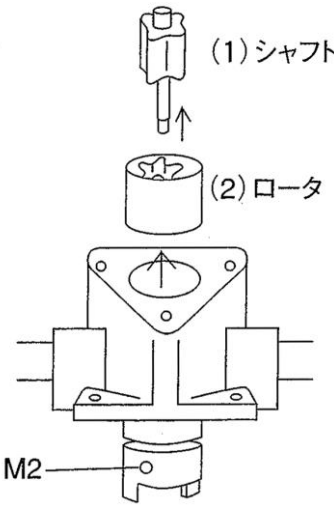
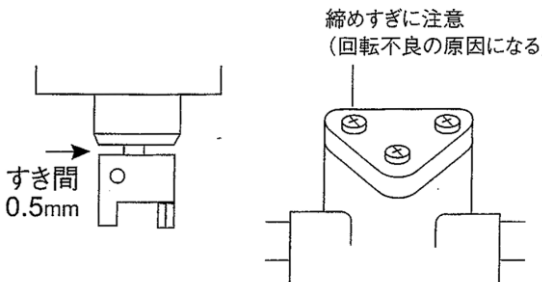


故障かな…と思ったら

回転不良(回転しなくなった)場合は次の要領にて修理を行って下さい。

※分解時は必ずエアホースは取り外してください。

1.切替えレバーを排→吸と交互に切替え作動させる。	 レバー切替え
2.1 にて、良くならなかった場合。 〈ポンプ分解〉 右図ネジ①.②を順番に外しモーターハウジングとトロコイドポンプに分解する。	
3.トロコイドポンプ及びロータを(右図)手で回してみる。 (軽くスムーズに動く事を確認)及びモーター側はエアーを接続し、切替えレバーを排→吸と交互に切替えし、作動するかも確認してください。ポンプ側・モーター側のいずれか悪い方を見つける。 ・モーター側が回転しない場合・・・返却下さい。 ・ポンプ側が回転しない場合・・・4.の要領にて修理を行って下さい。	ポンプ側  モーター側 

4.ポンプ側が回らない場合はポンプ内に錆の発生、あるいはタンク内のゴミ等の進入が原因となっておりますので、次の要領にて行って下さい。 1. M2 の六角穴付止ネジを緩める。 2. 2 の③のネジを緩める。 3. (1)シャフト(2)ロータを抜き出す。 サンドペーパーなどでシャフト・ローターの錆・キズを取り除く。 (特にシャフト山部、ロータ溝部)	
5.組立前には洗浄して下さい。 分解した逆の手順で組付けを行う。 右図の箇所には注意して下さい。 (トロコイドポンプ組立後、必ず手で軽くまわるか確認する)	

保証・アフターサービスについて

この度はアクアシステム製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。製品管理には万全を期しておりますが、万一、本製品が故障した場合は、下記の保障範囲に於いて実行させていただきます。

1. 正常な使用状態で故障した場合は、ご購入の日から 180 日以内であれば、無償にて修理・調整を行います。
なお、期間外や次項の免責範囲については有償扱いとなります。
いずれの場合でも、サービスセンターへ送料、また返送費はお客様負担となります。
2. 免責範囲(保証期間内でも次に該当する場合は有償となります)
 - ①誤った取扱い(取扱説明書と異なるご使用)により生じた故障。
 - ②弊社以外で修理・分解・改造されたことによる故障。
 - ③保管上の不備や手入れの不備による故障。
 - ④購入年月日を証明する書類がない場合(納品書・請求書等)
 - ⑤使用頻度が著しく多い場合の部品の消耗。

保障期間中の修理など、アフターサービスについてのご不明な場合は、下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》
アクアシステム株式会社
【修理受付係】 Tel 0749-47-5215

AQUA アクアシステム株式会社
SYSTEM CO.,LTD. ☎ 0749(47)5215
FAX 0749(28)1474
〒522-0058 滋賀県彦根市須越町1190
E-mail aqua@aqsys.co.jp

<http://www.aqsys.co.jp/>